

もいのにぎわい通信

2022年11月27日 定例活動報告

日時：2022年11月27日（日）9：00～12：30

場所：小山町 観音地

天候：晴れ 気温 13～19℃ 湿度 63% 風向 北北西 風速 2.9m/s

参加者：22人：子供7人、大人15人（内土地改良区0人）

■活動

9：00 集合

9：30 作業開始

不要木の伐採、クヌギ・コナラの枝払い、枝の運び出し

10：30 休憩

枝の運び出し

11：30 片付・芋煮、シイタケ・キウイの収穫

12：30 解散

■活動報告

今月は予定していた26日（土）が、雨で27日（日）に順延となり、あすみが丘プラザ祭り（あすみが丘国際交流会展示）とかち合っしまい会員スタッフが分かれて対応することになりました。また、土地改良区の皆さんも所用のためお休みでした。

当日は、深まる秋の穏やかな晴天で森の活動には絶好でした。しかも前日の雨に濡れたモミジの紅葉、アカメガシワの黄葉、ヒノキの緑が一層鮮やかで綺麗でした。

皆さんが集まったところで、早速、散策路内側エリアの赤いテープが巻かれてある雑木（約15本）の伐採とクヌギ・コナラ（約15本）の枝払いに取り掛かりました。

このエリアは、前回まで作業が追いついていなかったところで2mほど伸びたススキがビッシリで、おまけに雑木に絡んだクズを刈払機で刈ろうとしても引っかかって立ち往生する始末。10月下旬にこのエリアを有志で刈っておいたのでスムーズに進めることが出来ました。しかし、初参加の方にとってはノコギリで雑木を伐り倒す作業は大変だったかもしれません。

雑木のヌルデが何本もあるところでは枝にクズの蔓が絡みついている苦勞されていたようでした。でも、皆さん手際よく倒した木や枝を運び出していました。特に小さいお子さんもお母さんと一緒に頑張ってくれました。また、カミキリムシの被害で枯れたコナラをご夫婦で力を合わせて伐り倒す姿は清々しく見えました。

休憩の後は、前に伐っておいた枝を真ん中の焼却するエリアまで運ぶ作業です。その一方で、宮原さんはチェーンソーで奥にある太くなったクヌギの伐採作業をされていました。危険を伴う作業なので散策路をロープで立ち入り禁止にして慎重に進めていました。見事倒した太い木からは、シイタケの櫓木が取れました。

小学生の女の子たちは、シャベルで大きな穴を掘り始めて最後に木で三角に囲って今日はここまでとしました。

かまどでは、芋煮の最中。初参加のお子さんを交えて薪をくべていました。今朝、森で採れたばかりのシイタケと家の畑で採れたサトイモがメインの芋煮。ゆっくりと大鍋で煮ていくとサトイモ特有のぬめりが出て沸騰し吹きこぼれるのですが、ここなら平気なのがいいです。具沢山芋煮は、おかわりもしてくれて好評でした。最後に大きく育ったシイタケとキウイを皆で収穫して、いつもより遅い12:30解散となりました。

ご参加くださった皆様、ノコギリを使った慣れない作業にご協力ありがとうございました。お陰様で、地面と苗木がずっと見通せるようになりました。

(記録：星野 静枝)

.....
お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、12月10日(土)(雨天の場合12月11日(日))に開催します。
除草作業、クズの蔓切等、作業はコロナ禍の為、午前中のみとします。



集合写真



作業開始前



不用木の除去



地際から伐採



刈払機で草刈り



切り落した枝を運んでいる様子



チェーンソーでコナラの伐採



伐った枝を運んでいる様子



火加減を見てかまどに薪を入れるお手伝い



芋煮が出来上がりました。



穴を掘って何ができるのかな？





工夫しています



アツアツの芋煮をみんなで食べました。





今年のキウイは小さそう



手を伸ばしてキウイの収穫





シイタケがありました。



大きなシイタケにビックリ！



紅葉が見頃です。



